

はじめに

この取扱説明書は充電器の基本的な操作と安全な取扱方法が記載してあります。

品名	商品コード
充電器	CH - 3MH

この取扱説明書は、充電器を安全にお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を防ぐために守って頂きたい事項が記載されております。

お読みになった後は、ご使用される方が、いつでもお読みになれるように保管しておいてください。

わかり易くするための表示と図記号の意味は、次のようになっていますので、内容をよく理解してから本文をお読みください。

△ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しております。
△ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を迫る可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しております。

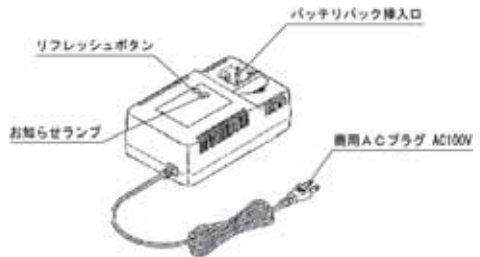
なお、『△注意』に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な事項が記載されていますので、必ずお守りください。

△ 警告
この取扱説明書に記載しているバッテリーパック以外は、充電しないでください。 直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。 使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。 濡れた手で電源プラグに触れないでください。
△ 注意
電源プラグを抜く場合は、コードを引っ張って抜かないでください。 コードを束ねたままで使用しないでください。

仕様

	BP - 70I	BP - 70R
入力電圧	単相交流 100V	
入力周波数	50/60Hz	
入力容量	380VA	
充電時間	8分	14 ~ 15分

各部の名称



株式会社 MCCコーポレーション
株式会社 松阪鉄工所

☎ (059)234-2454

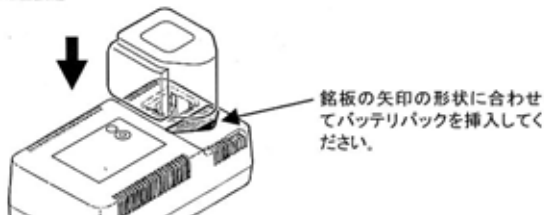
<http://www.mccc corp. co. jp>

充電方法

1.リフレ機能充電器 CH-3MH の差し込みプラグを商用電源 AC100V へ差し込みます。お知らせランプが赤で長点滅します。充電待機

注：定格充電電圧は100Vですので、110V以上の電圧で充電されると、故障の原因になります。

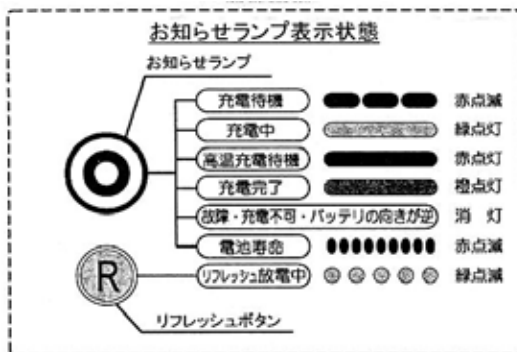
2.バッテリーパックをバッテリーパック挿入口へしっかりと差し込んでください。充電を開始し、お知らせランプが緑で点灯します。充電中



注：バッテリーパック挿入口にゴミや異物を絶対に入れないでください。故障の原因になります。バッテリーパックは挿入口の銘板に示す形状に合わせて挿入してください。別方向の挿入は行わないでください。故障の原因になります。6V バッテリー BP-6VR、BP-6VI は挿入しないでください。故障の原因となります。

3. 充電が完了すると、お知らせランプが橙(オレンジ)で点灯します。充電完了

注：作業直後などバッテリーパックの温度が高い時、お知らせランプが赤で点灯 高温充電待機のままの場合がありますが、バッテリーパックの温度が下がると自動的に充電を開始します。



4.リフレッシュ充電

リフレッシュ充電は、お買い求めになられた時や長期間使用されなかった場合等に行ってください。

1) バッテリーパックを挿入口へ差し込み、100 秒以内に (R) ボタンを押すと、リフレッシュ放電を開始します。

リフレッシュ放電中

注：リフレッシュ放電時間は、満充電のバッテリーパックを放電した場合 8～10 時間かかります。インジケータ付のバッテリーパックの場合、リフレッシュ放電中はインジケータが動作せず表示が正常ではありません。

充電が完了すると正常に作動します。

リフレッシュ充電にならない場合は一度バッテリーパックを抜いて、再び差し込み、100 秒以内に (R) ボタン操作を行ってください。

2) リフレッシュ放電終了後、自動的に充電が始まり、充電完了しましたらリフレッシュ充電完了です。充電完了